



日本にちょうど良い擁壁「ポラメッシュ」

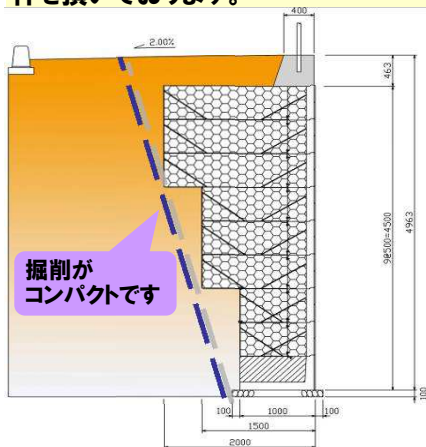
NETIS登録:SK-090009-A

日本の国土にぴったりな擁壁、「ポラメッシュ」のご紹介です。

まず、当社には多数アンカー擁壁およびプレキャストL型擁壁等の垂直壁はありましたが、次にあります要望に対応できる製品がありませんでした...

みなさまの声○狭小地で掘削幅がとれない○周辺環境をまもりたい○クレーン機械が使えない○自然材を有効利用したい○地震やゲリラ豪雨にも安心なもの

昨年の4月に林道開設工事の現場に行き、実際の製品と施工手順を見たときですが、すぐに「これだ!」と、現場ニーズにマッチした工法だなあと実感しました。それからすぐに工法説明と資料配布を公官庁・自治体さま・設計コンサルタントさまへPRLし、多くの案件を頂いております。



物件概要

施工場所: 広島市
直高(H): 5.0m
延長: 43m



ここで、工法の概要について説明します。

「ポラメッシュ」はポーラスコンクリートの壁面材ブロック・中詰石材・L型金網を層別に積上げて構成されており、組合せは非常に透水性に優れ、フレキシブル性と密実な連結一体性を持つ、高能力擁壁です。

製品規格として1段/H50cm、控え長さ1.0m~3.0m(50cmピッチ)を有し、これらを逆台形に積層することで現地に最適な断面形状を構築することが可能です。特に背面土の掘削・埋戻土量を大幅に軽減させたい場所や、壁体前面の必要用地を抑えたい場所では、このポラメッシュは十分な能力を発揮することでしょう。また、擁壁の主要崩壊原因である背面水を一様に排水できることは、ゲリラ豪雨などの突発的な雨水にも安心と言えます。

現在、広島県内で2箇所の現場が施工中です。その内1つは広島市内の歩道設置事業で、道路拡幅に伴う歩道端の擁壁で使用されております。現況道が交通量の多い非常に狭い県道であり、掘削によって道路利用ができなくなる場合に車両通行止めができないと判断されているため、従来工法のL型擁壁などは採用されない箇所でした。今後もこの路線では拡幅工事の予定があり、山と河川にはさまれた狭い箇所も幾度とあるため、ポラメッシュの利用が増えていけばいいと考えています。

担当する中国地域では計画箇所が増えてきており、約2500mの予定があります。近年の公共事業費の削減がある中で、新工法としてヒットしているのは有能な証拠と認識しています。皆さまの工事にもいかがでしょうか!

(Writing by Hiroshima B.O. Oka)

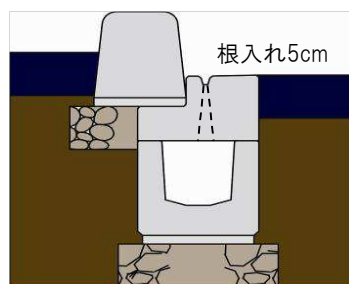
商品

ボックス	分割ボックス・可とうボックス・アーチカルバート・ボックスカルバート・耐震性貯水槽(40・60・80・100m³)・防火水槽(40m³)
擁壁	テンションウォール・スタックウォール (NETIS)・キャススルウォール (NETIS)・GLウォール (NETIS)・ザウォール・グランディア・T型ブロック
環境保全型	親緑・親緑ステア・ポラポット (NETIS)・T型フィット・ビオアイドⅡ、プロテクトⅠ、Ⅱ、Ⅲ型・のぼろくん
道路	DR²側溝・SK側溝・FV側溝・エルドレイン (NETIS)・トンネル監査廊用側溝 (NETIS)・ピュアドレイン・アブロンⅡ (NETIS)・シンプルスラブ・組立マンホール
水路	大型フリーウム・小型フリーウム・水路用L型・組立水路
特殊工法	トップベース工法 (NETIS)・KTジョイント工法・DSB工法・TSKJ工法・SSW工法 (NETIS)・

近年、国道および県道バイパス等の路側溝については、円形水路が頻繁に使われております。また、その需要の多さから、各メーカーから様々な側溝が登場し、さまざまなニーズに対応できるようになってきました。

その中で内空を小径排水にし、歩車道境界ブロックと側溝部を一体化した製品が脚光をあびています。この境界ブロック一体型側溝は各地域の様々な道路で使用されていますが、ある発注者の方から「境界ブロックが一体になっていると使用しづらい現場もある」と言われた事をきっかけに、多方面の使用者意見をお伺いし、新製品の「ピュアドレイン・ミニ」を考案いたしました。

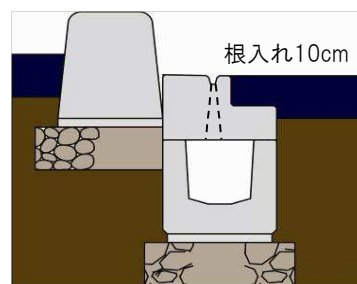
ピュアドレイン・ミニは、内空150



×150のU型の上にスリットが入った蓋版を設置して側溝となる分割型の製品です。

蓋版は、境界ブロックの根入れが5cmの場合は円形水路と同じように切りかけを設けて側溝上面がすべて露出しないようにしています。

根入れが10cmの場合は切りかけを道路面になるように設置し、



側溝の横に沿わずに設置する構造です。

最近市街地で「ボンエルフ」と言われる車道を蛇行させるなどして、車両の速度を下げさせ、歩行者との共存を図ろうとする「やさしい道路」があると思います。この製品を最初に採用していただいた案件は、広島市の中心繁華街の街路で、人通りは昼間より夜の方が多いところでした。そのような場所で、できる限り床掘りの影響が小さく、境界ブロックが容易に撤去でき、街の景観を阻害しないその「やさしい道路」の排水にピッタリとのものでした。

内空を小型化しているため使用できる場所は限定されますが、路面排水のみを路側で処理する都市部などにおいては現地環境に柔軟に対応できると考えます。また「やさしい道路」は住宅街・病院・学校周辺などにも需要があると思いますので、進化させながらPRを強化していきたい製品です。
(Writing by Hiroshima B.O. Oka)

物件概要

路線名:大新西-新涯線
施主:広島県尾道市
タイプ:根入れ5cm



郷土紹介

本社開発部に所属している中国人王亮(おうりょう)です。出身地の河南省・洛陽市について、紙面を借りて紹介致します。洛陽市は北京の南西約850kmに位置する河南省第2の都市になります。総面積は約15,000km²(市街地面積544km²)で、岡山県の面積のほぼ2倍、人口は654万人です。中国七大古都のひとつで、紀元前7世紀に九つの朝廷が都を置いたことから「九朝の古都」とも呼ばれています。歴史に興味がある方なら、きっと興奮されることでしょう。

洛陽市は1981年4月6日に岡山市と姉妹都市を締結して、30年以上経ちました。岡山市と同じ北緯34度に位置し、地形は盆地になっているためか、気候は平均気温が14℃前後と大陸内部の割には比較的温暖です。現在中国最大規模を誇るトラクター工場・ベアリング部品・ガラス工業を中心に新興工業都市として発展しております。機会がありましたら、是非お越しください。

(写真:牡丹(市花)→龍門石窟(世界遺産)奉先寺(ほうせんじ)洞→新興市街地1、2、3)

